社会資本総合整備計画　事後評価書

平成30年7月5日

計画の名称	6　地域活性化及び防災拠点強化のための「道の駅」整備計画		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　（5年間）	交付対象	長野県

計画の目標

地域活性化に資する「道の駅」の基礎機能の充実を図り、防災拠点としての機能を強化し、地域拠点機能を向上させる。

計画の成果目標（定量的指標）

基礎機能充実による防災拠点、地域拠点となる「道の駅」数の増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H25当初）	中間目標値（H○末）	最終目標値（H29末）	備考
基礎機能の向上により防災・地域拠点となる「道の駅」整備箇所数 （防災・地域拠点整備率）　＝　Σ（拠点整備の整備済み箇所）/Σ（防災・地域拠点として必要な箇所）	１箇所 6%		１７箇所 100%	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	３８３百万円	A	３５３百万円	B	０百万円	C	３０百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	7.8%

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

「長野県建設部社会資本総合整備計画評価実施要領」に基づき実施する。

事後評価の実施時期

整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了した後、速やかに実施する。
（翌年度へ繰り越す要素事業がある場合は、当該事業が完了した後、実施する。）

公表の方法

長野県公式ホームページにおいて公表する。

１．交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1　道路事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
6-A1	道路	一般	長野県	直接		補助国道	修繕	(国)１１７号他	駐車場改修、トイレ機能充実など	栄村他	━	━				88	
6-A2	道路	一般	長野県	直接		都道府県道	修繕	(主)長野大町線他	駐車場改修、トイレ機能充実など	長野市他	━	━				34	
6-A3	道路	一般	長野県	直接		都道府県道	修繕	(一)有明大町線	駐車場改修、トイレ機能充実など	池田町	━	━				1	
6-A4	道路	一般	長野県	直接		補助国道	修繕	(国)２９２号　「北信州やまのうち」	駐車場改修、トイレ機能充実など	山ノ内町			┅	━	━	80	
6-A5	道路	一般	長野県	直接		補助国道	修繕	(国)１１７号　「信越さかえ」	駐車場改修、トイレ機能充実など	栄村			┅	━	━	60	
6-A6	道路	一般	長野県	直接		都道府県道	改築	(一)上生坂信濃松川(停)線　「上生坂」	駐車場、トイレ整備など	生坂村					━	90	
													合計			353	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
												合計			0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	事業実施期間（年度） H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
6-C1	道路	一般	長野県	直接		補助国道　修繕	(国)１４２号他	防災設備、案内看板充実など	佐久市他						20	
6-C2	道路	一般	長野県	直接		都道府県道　修繕	(主)長野大町線他	防災設備、案内看板充実など	長野市他						10	
												合計			30	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
6-C1	「道の駅」の基礎機能を向上と合わせ、防災設備等の強化を実施し、地域の拠点としての効果を促進する。	
6-C2	「道の駅」の基礎機能を向上と合わせ、防災設備等の強化を実施し、地域の拠点としての効果を促進する。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

２．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・県内16箇所の「道の駅」で、それぞれ基礎機能の充実や防災機能強化の取り組みを行い、整備箇所数を1箇所から17箇所にすることができた。
そのうち、基礎機能の充実については、駐車場の整備やトイレの改修等を県内6箇所で実施した。
また、防災機能強化については、防災倉庫や可搬式発電機、投光器、ソーラー照明、防災井戸などを県内12箇所で整備した。

Ⅱ定量的指標の達成状況	指標①　基礎機能の向上により防災・地域拠点となる「道の駅」整備箇所数／整備率	最終目標値	１７箇所／１００％	目標値と実績値に差が出た要因	－
		最終実績値	１７箇所／１００％		

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

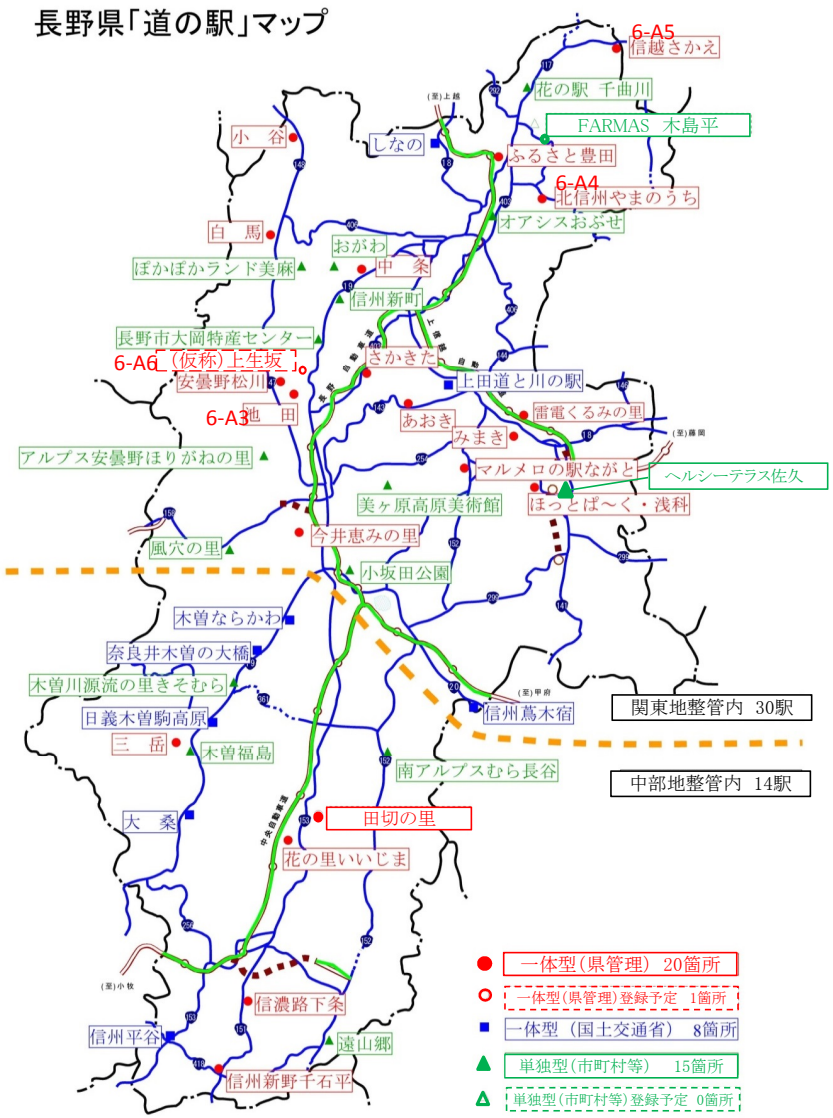
・(一)上生坂信濃松川(停)線で新たな「道の駅」の整備を行い、県内「道の駅」において地域活性化のための基礎機能を持つ拠点が増えた。

３．特記事項（今後の方針等）

「防災・減災、国土強靭化のための３か年緊急対策」（平成30年度補正～令和2年度）で非常用発電装置設置９か所を予定。
今後更なる基礎機能の充実や防災拠点強化に向けた取り組みを進める。

（参考図面）長野県詳細図

計画の名称	6　地域活性化及び防災拠点強化のための「道の駅」整備計画		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　（5年間）	交付団体	長野県



パッケージ⑥の要素事業

要素事業箇所		事業内容
6-A1	(国)117号他	駐車場改修、トイレ機能充実など
6-A2	(主)長野大町線他	駐車場改修、トイレ機能充実など
6-A3	(一)有明大町線	駐車場改修、トイレ機能充実など
6-A4	(国)292号 「北信州やまのうち」	駐車場改修、トイレ機能充実など
6-A5	(国)117号 「信越さかえ」	駐車場改修、トイレ機能充実など
6-A6	(一)信濃松川(停)線 「上生坂」	駐車場整備、トイレ整備など